

ほっかぽか



平成30(2018)年11月19日 40

編集・発行 川西市教育委員会事務局

子ども未来部 幼児教育保育課

TEL (072)740-1175(直通)

FAX (072)740-1339

川西市立保育所・こども園情報誌



絵本を楽しみませんか!



幼い子どもと共に過ごす毎日は、待たなしのあわただしさで、あっと言う間に一日が過ぎていきますよね。そんな中でちょっと一息、子どもを膝にのせて“絵本を楽しむ時間”を持ってみませんか？

赤ちゃんの身体の成長にミルクが必要なように、赤ちゃんのこころと心を育てるためには、おうちの人のぬくもりの中でやさしく語り合う時間が大切です。そうした時間を通して、赤ちゃんは自分が愛されていることや、守られていること、大切にされていることを実感していきます。ほほえみかけられ、語りかけられる心地よさ、お互いの気持ちを通い合わせる経験の積み重ねから、人を信頼すること、人と気持ちを通わせる力を育てていきます。

子どもの無邪気な表情や笑い声は、読んでいるおとなをも絵本の世界へひきこんでくれ、素敵なリラックスタイムをプレゼントしてくれることでしょう。

うちの子にはまだ、早いのでは・・・？
見てくれるといいけど・・・。



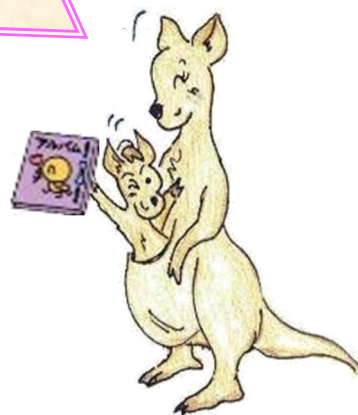
赤ちゃんも「絵本」が大好き!

1歳前後の赤ちゃんにとっては、絵本は、ふりまわしたりかじったりできる「もの」なのかもしれません。

でも、そんな赤ちゃんをおひざに抱いて絵本を開いてみてあげてください。反応がないように見えても、赤ちゃんは読んでいる人の声や表情、そしてぬくもりを、目・耳・身体全部で感じています。

赤ちゃんにとって、「絵本」はおうちの人の優しい声を引き出してくれる『特別なおもちゃ』なんです。

そして、絵本を読んでもらっている間、赤ちゃんは読んでくれるおとなに心の中で抱っこされているような心地よさを感じているのでしょうか。



“ほっかぽか”のキャラクター子育て上手なカンガルーママ



お気に入りの絵本を探してみませんか？

今回は、「どんな絵本を選んだらいいのかしら？」という質問に、「0・1・2歳ごろの子どもの絵本」と「3歳ごろからの絵本」に分けて、保育所で人気のあるおすすめ絵本を紹介します。さて、子どもは「絵本」のどんなところを楽しんでいるのでしょうか・・・？



保育所で人気のある絵本(0・1・2歳ごろ)

赤ちゃんも絵本を開けると、絵をじっと見つめたり、指さしたり、絵本を読んでもくれる人を見つめて、にっこり笑ってくれたり、おいしそうな絵を見て口をもぐもぐさせたり、それぞれの「絵本」の楽しみ方があります。おとなが好きな音楽を何度も聞くように、子どもも同じ絵本を何度も繰り返し楽しむのは、絵本の中で出会う幸福感やドキドキ感など、さまざまな感覚を感じているのでしょう。子どもからの「もう一回！」は、実は「楽しかった！」というメッセージなのです。そういう機会にたくさん出会えるといいですね。



* ところが知りたい！ 人気の秘密！ *

どうぶつ・のりもの・たべものなど、「身近にあるもの」「知っているもの」が出てくると嬉しくなる。

「あっ！」と見つけて指さしたりするのが、楽しみ！
自分も「経験したことがある事柄」（例えば「行った」「見た」「失敗しちゃった」等）に共感！

自分の経験と重なると嬉しくなるのでしょね。
「リズムカルなことば」や心地よい響きのことばが出てくる。

「かかんかん」「もこもこもこ」などの擬音語・擬態語は、覚えやすく、言いやすいので大好きです。

「くり返し」があり、「動作やことばのまねっこ」が、しやすいもの。

ページをひらくたびに繰り返す展開を想像できる嬉しさと安心感が...！

ほいくしょ にんき えほん 3さい
 保育所で人気のある絵本 (3歳ごろから)

“3歳ごろから”と幅の広い設定になっていますが、個人差が大きい時期ですので、年齢にとらわれずお子さんが興味を示した絵本から手にとっていただければと思います。

絵本は、子どもの心の中に入り込んで、様々な感性を育ててくれる“心の栄養剤”です。保育所でも絵本の読み聞かせは、“子どもへの素敵なおくりもの”として考え、大切に選んでいます。



たとえば…この本(上のA,B,C,Dの絵本)の人気の秘密は!?

- A** ♪ちんぷくまんぷく〜と、リズムカルとなえ文句を口ずさんでお話の世界へタイムスリップ!!主人公と一緒に愛嬌のあるおばけとの遊びを楽しめるところが大好きです。
- B** 古典落語を絵本にしたもの。主人公と一緒に地獄をおもしろおかしく冒険でき、関西弁のやり取りのおもしろさに大笑いしています!
- C** 子どもの視線で細やかに描かれているところ。初めておつかいに出る主人公のドキドキ感を一緒に味わっているようです。
- D** “魔女”というキャラクターと呪文のこぼれに「わくわくしちゃう!」「ちよっぴりドキッ!とする」ストーリーにも魅かれるようです。



この時期の子どもにとって大切なことは、自分で読むことではなく、おとなに読んでもらい、言葉を耳から聞き、絵を読み込むことです。
 “言葉”を通してイメージを描き、広げ、その世界を楽しむことで、絵本が大好きになっていきます。読み終えるころには、
子どもの心は、温かな気持ちでやわらかく満たされていることでしょう…。

と しょ かん い 図書館に行ってみましょう！

いざ絵本を買うとなると、どんなものを選んだらいいのか、気に入ってくれるのかなど迷うこともいっぱいですよ。

図書館には、約3万冊の絵本があります。また、妊娠・出産から離乳食、子どもの成長に関する本を集めた子育てコーナーもありますよ。貸出をはじめ、利用は全て無料です。お散歩やお買い物のついでに、一度のぞいてみませんか？おとなも子どもも、お気に入りの絵本やほっこり心温まる絵本との出会いが待っているかも…。



かわにし しりつちゅうおう としょかん
川西市立中央図書館

「アステ川西」4・5階

TEL: 072-755-2424

開館日: 10:00~19:00<月・水~金>

10:00~17:00<土・日・祝日>

休館日: 毎週火曜日・毎月末日は館内整理日

詳しくは図書館までお問合せください。



『おはなしのくに』

絵本の読み聞かせや手遊びなどを行っています。

0~2歳向け 毎月第1・2週の土曜

3歳~就学前向け 毎月第3・4週の土曜

時間: 11:00~(約30分)

場所: 川西市立中央図書館4階おはなしのへや

市の保健師、保育士、図書館司書、子育て支援に関わる職員で作成している「ブックスタート」のリーフレットを10か月児健診で配布しています。ぜひそちらも参考にしてみてくださいね。



もぐもぐ すくすく!

保育所・こども園の子どもたちが、大好きなおやつメニューを紹介します。

【マカロニあべかわ】



子ども2人分の材料

- マカロニ 20g
 - きなこ 6g (小さじ1強)
 - さとう 6g (小さじ1強)
 - しお 0.2g (少々)
- 混ぜる。A

Let's Cooking



マカロニを表示どおりにゆがく。
マカロニをざるにあげて水で洗い、ぬめりを取ったあと、よく水をきる。
マカロニをざるから取り出し、Aが入っている容器に入れて和える。

ざるに残った水分がAに入ると、ベチャツとした感じになってしまうので気をつけて！

